

**化学物質安全性データシート
(Material Safety Data Sheet)**

製品名	VIXUM C-0812
-----	--------------

1. 化学物質等及び会社情報

- 1. 製品名 VIXUM C-0812
- 2. 製品の目的及び使用上の制限
 - 製品の用途 吸音材、断熱材、家庭用クリーナ
 - 製品の市場上の制限 資料無し
- 3. 製造者情報
 - 会社名
 - 住所
 - 緊急連絡先

2. 有害性・危険性

- 1. 有害性・危険性分類 該当無し
- 2. 危険性警告標識 産業安全保健法第41条に基づき、警告標識付対象化学物質ではない
- 3. 有害・危険性の分類基準に含まれない他の有害危険性(NFPA) 保管及び取り扱い規定/注意事項を遵守する場合には、特別な危険性は現れない

3. 構成成分情報及び組成

物質名	異名	CAS No.	含有量(%)
メラミン樹脂	Melamine Resin	9003/8/1	95~100%

4. 応急処置

- 1. 眼に入った場合 直ちに流水で15分以上洗眼する。刺激が持続する場合医師の手当てを受ける。
- 2. 皮膚に付着した場合 多量の水又は石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。刺激が持続する場合医師の手当てを受ける。
- 3. 吸入した場合 有害性は無いと推定されるが、異常が発生した場合、直ちに空気の清浄な場所に移し安静にさせ、医師の診断を受ける。
- 4. 飲み込んだ場合 直ちにうがいをし、多量の水を飲む。異常が発生した場合医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 1. 消火剤 噴霧器、泡消火剤、乾燥粉末、二酸化炭素
- 2. 化学物質より生じる特定有害性 Carbon monoxide、Carbon dioxide、Formaldehyde、ヒューム、煙、カーボンブラック、有毒ガス/蒸気、分解および酸化物は、火災時の条件に左右される
- 3. 消化を行う者の保護 消化活動は状況に応じて呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 1. 人体に対する注意事項 粉塵の皮膚接触及び吸入をさけること

韓国製メラミンフォームのMSDS

2. 環境に対する注意事項 -
3. 除去方法 規定通りの処置をする。

7. 取扱い及び保管所の注意

1. 安全な取扱い

- 取扱い 取扱いは、喚起の良い場所で行う。
局所排気又は換気設備のある場所で取り扱う。
- 火災及び爆発に対する注意 特に要求される装置無し

2. 適切な保管条件

- 保管
- 保管条件 通風の良い場所で湿気に注意し保管する。
- 保管安全性 適切な保管条件を守ると半永久的に物性維持が可能。

8. 暴露防止措置及び個人保護具

1. 化学物質の暴露、生物学的暴露など

- 国内規定
- ホルムアルデヒド TWA - 0.5 ppm 0.75 mg/m³
- ACGIH規定
- ホルムアルデヒド CLV - 0.3 ppm
- 生物学的暴露基準 資料無し

2. 適切な工学的管理

事業主は、ガス、蒸気、ミスト、ヒュームや粉塵が発散されている作業場については、空気中にこれらの含有濃度が健康上有害な程度を超えないようにガスなどの発散を抑制する設備やガスなどの発散源を密閉する設備を設けるか、または局所排気装置または全体換気装置を設置する等必要な措置をすること

3. 個人保護具

- 呼吸器の保護 粉塵発生時呼吸器の保護具を着用する
固体粒子用低効率粒子フィルタ(例、EN143、149、タイプP1、FFP1)
- 手の保護 機械的危険に対する保護手袋(EN388)
- 目の保護 目の接触の危険がある場合は要求される、ゴーグル
- 身体の保護 作業の種類と露出の可能性に応じてエプロン、安全靴、化学防護服などの身体保護具を選択すること(飛び散る場合: EN14605、粉塵: EN ISO13982)
- 一般的な保護と衛生上の注意事項 適切に保管及び取り扱いには特別な措置は必要無し
産業衛生及び安定の規定に基づいて取り扱う。
休憩及び作業の後には手を洗うこと。

9. 物理/化学性質

1. 概観

- 状態 固体、発泡フォーム

- 色目 白色

2. 匂い 無臭

3. 臭気閾値 決定されていない

4. pH 該当無し

5. 融点/凝固点 測定不可

6. 初期沸点と沸点範囲 測定不可

7. 引火点 測定不可

8. 蒸発速度 該当無し

9. 引火性(固体、気体) 該当無し

韓国製メラミンフォームのMSDS

10. 引火又は爆発範囲の上限/下限	該当無し
11. 蒸気圧	該当無し
12. 溶解度	該当無し
13. 蒸気密度	該当無し
14. 比重	約 8~12kg/m ³ (1,013hPa, 20°C)
15. n-オクタノール/水分配係数	資料無し
16. 自然発火温度	>580°C
17. 分解温度	>350°C
18. 粘土	資料無し
19. 分子量	資料無し

10. 安定性及び反応性

1. 化学的安定性及び有害反応の可能性	通常の保存及び取り扱い条件では安定である
2. 避けるべき条件 (静電放電、衝撃、振動など)	湿気を避けること
3. 避けるべき物質	強酸、強酸化剤、ハロゲン/ハロゲン化製剤
4. 分解時に生成される有害物質	長期または強い熱圧力の下では、上記熱分解温度で危険な分解生成物が形成されることがある

11. 毒性に関する情報

1. 可能性が高い暴露経路についての情報	経験と利用可能な情報に基づくと、定められた用途に応じ、適切な注意事項とおりに扱った場合、健康への有害な影響は現れない。
2. 健康有害性情報	
急性毒性	
経口	LD50 mouse(経口) : >5,000 mg/kg
経皮	資料無し
吸引	資料無し
皮膚腐食性または刺激性	非刺激性
眼の損傷または刺激性	資料無し
呼吸器感受性	資料無し
皮膚感作	潜在的皮膚感作兆候はなし、感受性が特に敏感な人に対して感作作用がある可能性がある
発がん性	経験と利用可能な情報に基づくと、定められた用途に応じ、適切な注意事項とおりに扱った場合、健康への有害な影響は現れない。用途通りの使用時、呼吸性粉塵が形成されない。しかし、工程/後の処理時に粉塵が形成される。
産業安全保健法	該当無し
労働省告示	該当無し
IARC	該当無し
OSHA	該当無し
ACGIH	該当無し
NTP	該当無し
EU CLP	該当無し
生殖細胞変異原性	経験と利用可能な情報に基づくと、定められた用途に応じ、適切な注意事項とおりに扱った場合、健康への有害な影響は現れない。
生殖毒性	経験と利用可能な情報に基づくと、定められた用途に応じ、適切な注意事項とおりに扱った場合、健康への有害な影響は現れない。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	資料無し
特定標的臓器毒性(反復暴露)	参照:反復投与毒性

吸引の危険有害性

資料無し

12. 環境への影響

1. 生態毒性

水生生物に対する毒性評価

本製品は、水中生物に対して重大な有害性がない可能性が高い
本製品自体はテストされていない。本記述された内容は、製品の構造から推測したものである。

2. 残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価(H2O)

製品中のポリマーは、難分解性である。いくつかの不溶性のものは、適切な廃水処理プラントの機械的な方法で除去することがある。
要求された安定による製品は、生物分解性ではない。本製品自体はテストされていない。本記述された内容は、製品の構造から推測したものである。

3. 生物濃縮性

製品の濃度と低水溶液により生体利用率が現れる可能性が低い

4. 土壌移動性

資料無し

5. その他有害影響

環境への最終的到達点及び経路に関する
정보 없음

製品の持続性ため環境への拡散は不可能なので、現在の知識に基づき、環境への悪影響が発生する可能性はないと考えられる。

13. 廃棄上の注意

1. 廃棄方法

リサイクルの可能性を確認すること
国及び地域の法的要件を遵守すること

2. 廃棄上の注意事項

事業所の廃棄物を排出する事業者(事業所の廃棄物排出者)は、事業所から発生する廃棄物を自ら処理するか、廃棄物処理業者、他の廃棄物を再生処理する者、廃棄物処理施設を設置・運営する者に委任して処理しなければならない。廃棄物管理法上の規定を遵守すること。

14. 輸送上の注意

1. 国連番号(UN No.)

輸送規制上、危険物として分類されていない

2. 国連規制(危険度)

輸送規制上、危険物として分類されていない

3. 容器等級

該当無し

4. 海洋汚染物質

該当無し

5. 使用者が輸送又は輸送手段に関連し、必要な特別な安全対策

資料無し

火災時の緊急措置

該当無し

流出時の緊急措置

該当無し

15. 適用法令

1. 産業安全保健法による規制

産業安全保健法第41条に基づき、対象化学物質ではない

2. 有害化学物質管理法による規制

法律第2条第3号の規定により有毒物に該当していない
法律第2条第3号の規定により観察物質に該当していない

3. 危険物安全管理法による規制

非危険物

4. 廃棄物管理法による規制

廃棄物の特性に応じた分類及び該当法規の遵守は、廃棄物を発する者の責任であるため、廃棄物管理法上の該当規定を遵守すること

5. 他の国内及び外国法による規制

国内規制

残留性有機汚染物質規制法

該当無し

国外規制

米国管理情報(OSHA規定)

該当無し

米国管理情報(CERCLA規定)

該当無し

米国管理情報(EPCRA 302規定)

該当無し

韓国製メラミンフォームのMSDS

米国管理情報(EPCRA 304規定)	該当無し
米国管理情報(EPCRA 313規定)	該当無し
米国管理情報(ロッテルダム条約物質)	該当無し
米国管理情報(ストックホルム条約物質)	該当無し
米国管理情報(モントリオール議定書物質)	該当無し
EU分類情報(確定分類結果)	該当無し
EU分類情報(危険表記)	該当無し
EU分類情報(安全表記)	該当無し

16. その他

1. 作成日	2013/5/6
2. 改定回数及び改定日	
改定回数	0回
改定日	
3. その他	

記載内容について

本記載内容は現時点で入手出来している資料、情報、データに基づいて作成しており、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱を対象にしたものであって、特別な取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策実施の上、ご利用ください。

本記載内容は情報提供を目的とし、保証するものではありません。
